

## B-a 地域連携アプリの開発

ジモト大学の問題点として、生徒の参加申し込み、振り返りを確認し、未提出者への督促を行わなければならないという担任の負担があった。その負担を軽減し、ジモト大学への生徒参加を効率化するために今年度、株式会社JPDの赤川健一氏の尽力により「ジモト大学アプリ」が開発された。このアプリではジモト大学の講座内容が紹介され、生徒は参加を希望する講座を選択してアプリ上で申し込み・キャンセル・参加後の振り返り記入をすることができる。教員は生徒の参加状況を校内のパソコンで確認することができ、ジモト大学における体験活動の内容、参加後の変化などを生徒との面談の中で確認することができるようになった。ジモト大学の運用の効率化だけでなく、教員の生徒理解の上で非常に有益なツールとなっている。

[回答]プログラムを通じて、学んだことを記載してください	
回答者	回答
新北太郎	大人の方とかしこまらないでリラックスして話すことができてとても楽しかったです。仕事は楽しむものだとことを学びました。
芭蕉 平	最上で働いてもあまり不自由なことはないのだなと思った。 逆に東郷が近いなどいいところの方がたくさんあっていいなと思った。
北川花子	休みの日や仕事の日メリハリのつけ方を学びたいと思った。時間の使い方が上手で、自分は下手なので先輩がたのを取り入れていきたいと思った。
最上川乃	地元での就職でのメリットがとてもよく分かりました。高校生の頃から将来のビジョンを持っておくことが分かり勉強になりました。また、地元への就職について考えてみよう
新庄北男	社内でのコミュニケーションが大切だと思った。 常に学び続ける姿勢を学びたいと思った。
飛田緑一	最上地域に貢献することは大切な事だということを学んだ
北野公子	今回話を聞いたのは、サービス(銀行)と看護でした。どちらも仕事の日と休みの日のメリハリをしっかりとつけていて、私もそのように平日も休日も勉強はしないといけないとおもっ
山形 実	働く女性は大変なのではないかと考えていたが、皆さん楽しそうに仕事をしていることがわかった。高校では地域のための活動もあるので、今回のお話を参考にしながら、さらに最上

※生徒名は変更しています。

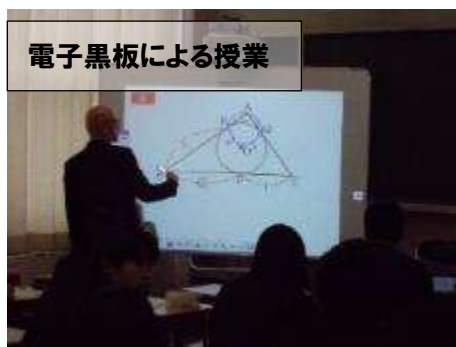
## B-b 情報リテラシーの醸成

情報リテラシー醸成のため、各教科において ICT 機器の使用機会を増やしている。昨年度導入された 3 台の電子黒板を授業で活用する教員が増えてきており、生徒が撮影した写真データを電子黒板に映して全体で共有するなどの授業が展開されている。

地域理解プログラム・地域理解発展研究・課題研究においては先行研究調査の場面で ipad を活用させるようにしている。特に 1 年次においては、地域理解プログラムの前半において「情報リテラシー」の単元を設定し、山形新聞最北総支社長の斎藤敏広氏による講演をいただき、公正かつ正確な情報発信のために新聞社が留意していることを生徒は学んだ。この講演に続き、生徒は新聞・雑誌・インターネット記事の読み比べを行い、それぞれの表現・想定している読み手・根拠の違いを分析した。このように、「情報リテラシー」の単元で生徒は情報の受け取り方と発信の仕方を学び、公正かつ正確な情報発信を意識するようになっていく。

1 年次の授業の中で、島根県立津和野高校の生徒が学校 PR 動画を作成し、Youtube で閲覧することができるようにしている話を伝えた。この動画は撮影と協力の面で地域の大人の力を借りて作られており、流れる歌はフリー音源に歌詞をつけているものなので著作権的に問題はない。「大人の力を借りて、高校生ができることを実現する」ことを示す好例と言える。同様の話を 2 年次探究コースの生徒にも伝えたが、この事例が本校生徒を刺激したのか、今年度の 1 年次生ではスマートフォンや SNS を活用した情報収集やプレゼンテーションが見られた。新庄市の伝統菓子である「くぢらもち」について探究したグループはInstagramにくぢらもち活用方法のアイデアを掲載し、市民の方からの意見を集めることに成功している。また、自分たちで集めたデータをスマートフォンに映し、紹介するグループもあった。

また、9 月に開催された LINK プロジェクトに関わる運営指導委員会では、大正大学の浦崎太郎先生、津和野高校のコーディネーターである牛木力さんに Web 会議システムを活用してアドバイスをいただいたが、この時に構築されたシステムを利用し、2 年次探究コースの生徒が牛木さんから探究活動についてのアドバイスを仰ぐこともできた。



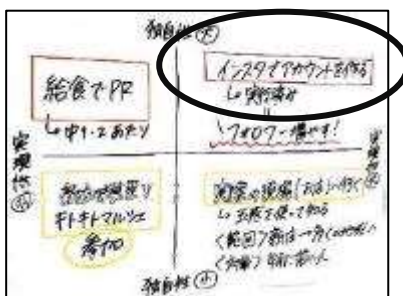
電子黒板による授業



パソコンで活動の成果をまとめる



スマートフォンを活用した発表



Web 会議アプリの活用